

県相同窓会

第19号

発行
県立相模原高校同窓会
相模原市横山1-7-20
TEL042-752-4133
郵便振替0028-0-22895
発行責任者 佐藤 功岳
編集責任者 細谷 孝司

四十周年に向けてさらなる支援を

会長 佐藤 功岳 (下型)



テロで心配されたアテナオリンピックも無事終了し、日本は輝かしい記録の中にも幾多のドラマを残しました。ただ、残念であったことは、今回もドーピング問題があったことでもあります。しかし、このようなことが、我日本勢に起こらないことは、この日本に脈打っていると考えさせられる「武士

母校への温かいご支援ありがとうございます

学校長 村田 彰夫



この四月に、永野前校長の後任として、県立清水ヶ丘高等学校から県立相模原高等学校に転任して参りました。四月五日の始業式では、「だれか、校歌の指揮をしてくださいませんか」という呼びかけに、三年生の生徒がすんで前に出て、指揮をしました。生徒たちの感動を誇らしげに歌う声に感動しました。翌日の入学式では、「県相」の教育の柱のひとつである「文武両

道」について話しましたが、入学生・保護者の熱い眼差しに身の引き締まる思いがしました。これらの生徒の自主性や行動力、地域の「県北の雄」としての「県相」に対する熱い期待は、同窓生の皆さんが、「県相」で築き上げた貴重な財産だと深く感謝しております。また、今年も陸上部の関東大会・高校総体や水泳部の関東大会、空手道部の関東大会、マンドリン部の全国高校総会文化祭徳島大会の開催に際しては、温かいご支援をいただき御礼申し上げます。特に、マンドリン部については、生徒から「他の部と同じように、『マンドリン部全国大会出場』

まだまだ厳しさの実感のある本年を踏まえ、記念行事運営にやや不安感が生じて参りますが、会員諸兄のご理解と絶大なご協力の下、円成に向けて努力していきたく存じます。さて母校も本年三月までお勤めになられた永野校長が定年を迎えられ、新しく村田校長が就任されました。本会も可能な限り母校の発展に寄与していくことは言を待たない所でございます。最後に会員諸兄の本会運営への更なるご協力、支援をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

第27回 定期総会のご案内

平成17年度総会を下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。

日時 平成17年5月15日(日)
午後4時から
会場 県立相模原高校
会議室
議題 平成16年度収支決算報告の件、他

※定期総会終了後に懇親会を行います。

総会に出席される方は4月15日(金)までに、細谷まで御連絡ください。

TEL 042 (752) 0171

この機会に同窓会・クラス会を開催しましょう

全国大会で文化連盟賞を受賞したマンドリン部

私達は8月2日に行われた第28回全国高等学校総合文化祭徳島大会器楽・管弦楽部門に参加しました。3年生にとっては最後の舞台なのでみんなの心をひとつにして演奏しました。演奏した曲は明るい行進曲のような「マンドリニストの生活」と、ロシア民謡の「カチューシャ」の唄と、映画やCMで使われている「タイム・トゥ・セイ・グッドバイ」の3曲です。限られた日数の中、少ない人数で頑張り、文化連盟賞をもらうことができました。台風の中、徳島まで行くのはルートを変えなければならなかったり、大変でしたが、他の学校の素晴らしい演奏を聞くことができ、とても良い経験になりました。次からの課題として、「切迫感」「開放感」「メリハリ」をつけるようにしては、というありがたい言葉を頂きました。次からはそれらに気を付けていきたいと思

います。その後、9月20日に行われた文化祭においても、日々練習を重ねた成果を披露しました。3年生が引退してしまつたため、いろいろと大変でしたが、全国大会で学んだことを糧にし、今まで以上の演奏ができたと思います。文化祭では全国大会で演奏した曲もおこない、前とはちがった曲風になり、みなさんが聞いた後も思い出に残る演奏ができたと思います。

文化祭が終わった後、アンサンブル大会や神奈川県高等学校総合文化祭があるので、一生懸命練習して良い結果が得られれば良いと思います。来年、たくさん新しいメンバーと一緒に全国大会に参加したいです。



文化祭が終わった後、アンサンブル大会や神奈川県高等学校総合文化祭があるので、一生懸命練習して良い結果が得られれば良いと思います。来年、たくさん新しいメンバーと一緒に全国大会に参加したいです。

同窓会は平成19年に設立40周年を迎えます

記念イベントを行うにあたり、あなたのアイデア募集します

何かあれば気軽に手紙でも電話でも結構ですのでご応募ください。

連絡先 細谷 孝司 TEL 042-752-0171
〒229-0034 相模原市共和1-10-6

平成十七年度、
入学選抜制度が
変わる！
学区が撤廃される

平成十七年度入試では志願者の希望による前期選抜(自己推薦)と学力検査(各高校の判断)で3~5教科の学力検査を実施)を伴う後期選抜が行われます。大きく変わったことは学区が撤廃されたこととす。いままでは、学区外の人数的上限が決まっていたため、学区外の受験者が不利になる場合がありました。しかし学区撤廃により、いままで学区外であった学校が受験しやすくなりました。本校でも以前学区外であった相模原沿線の中学校から受験者数が増加するものと思われま

古くて新しい東洋医療

同窓会各位

ご依頼の際には、ご不自由をおかけして
おります。
とりわけOGの方々にはお詫言致します。
診療にはゆっくりと落ち着いた平日はかたがてしょうか
……お奨めです！

鳩川はり灸 専用ダイヤル ☎ 070-5544-0636
海老名市上郷1-16-5
県立三川公園P傍 雨宮 克幸 (3期生)

Miyagase Logcabin
手作りのログハウスでゆっくりあつろ下と
オリジナル料理いろいろ！
第4土曜日はライブ演奏があります。
泉崎OPアルカゲイ出演中！ 井上 廣道 (3期生)
毎週木曜日定休 AM11:00~PM10:00
神奈川県相模原市清川町宮ヶ瀬940-25
TEL: 046-288-1848 http://www.miyagase.com/brzr/

日本一社 延喜式内社
養國神社
被服の神様・病氣平癒(特に女性の)
会津若松市重兼町2-1 深谷 文子
TEL(0242)37-3166 旧姓 小林 (4期生)

HEALTH & BEAUTY CARE
スギ薬局 SUGI PHARMACY CO.,LTD.
本多利範 (1期生)
株式会社 スギ薬局
〒446-0054 愛知県安城市二本木町二ッ池33番地5
MAパークビル1階
TEL 0566-73-6300 http://www.drug-sugi.co.jp/

卒業生をたずねて

相模原市史の続編を刊行

浜田 弘明(10期生)

相模原市の歴史をたずねて、昭和九年に相模原市は誕生し、この十一月二十日で市制施行五〇周年を迎えます。これを記念して、三年ぶりに刊行されることとなりました。この新たな市史の編纂にあたり、たまたま私が博物館で企画を手掛け、市史編さん室の立ち上げに参画し、その後も市史編集委員として携わってきた関係から、ここでPRを兼ねて「市史」を紹介いたします。

前「市史」は、市制施行一〇周年を記念して、昭和九年に相模原市は誕生し、この十一月二十日で市制施行五〇周年を迎えます。これを記念して、三年ぶりに刊行されることとなりました。この新たな市史の編纂にあたり、たまたま私が博物館で企画を手掛け、市史編さん室の立ち上げに参画し、その後も市史編集委員として携わってきた関係から、ここでPRを兼ねて「市史」を紹介いたします。

第一巻目の刊行は、市制施行五〇周年記念事業の一つであり、見てわかる親しみやすいものを用意することで、写真やグラフィックで戦後相模原の歴史をたどる「現代図録編」として編纂を進めて来ました。この図録編は、



相模原・津久井地域の未来のために

米山 敦子(9期生)

私は生涯一司会者をつくつもりだった。合併問題を争点に戦われる町長選を手伝うつもりで、「合併協議推進！町民大集会」の司会を引き受けた。数日後、合併推進派統一候補として突然の町議会議員への出馬要請、本当にびっくりした。統一候補だから当選はできるだろう。でも、合併になれば議員は失職する。二年にも満たない任期の中で何が出来るのか？あらゆるリスクを考え、悩みに悩んだ。町の未来のためにと必死で出馬を説得してくれた方がいた。故ケネディ大統領の就任演説が頭をよぎった。「新

たなる政治は米国が国民に対して何をしてくれるかではなく、国民が国に対して何が出来るか、それによって新しい政治が誕生する。」故郷のために何か出来るチャンスカも知れない・・・私選出来た。

今、議会は与野党対立の真つ中にある。その対立に明け暮れば、住民の心は益々離れて行くだろう。改革には光と影が付く物だ。影の部分を軽んずれば、協議は紛糾するだろう。影の部分にこだわれれば、大きな目標を見失う事になろう。色々な人々の色々な思いを呑込んで、合併協議は進んで行く。合併特別債を麻薬と言っているが、議員の身分こそ、もっと強い麻薬である。自らの身を危うくする事を一生懸命やる事に、新人



は決心した。六月九日出馬表明、十五日告示、二十日投票開票、文字通りの短期決戦であった。全力投球で戦った。皆が手弁当で、これ以上ない程クリンな選挙戦であったと思う。私の後

20期生の皆さんへ

2006年に同窓会を企画しています。各クラスから実行委員が選出されます。ホームページを作成しましたのでご覧ください。
URL:<http://team240.com/kensou/>
問い合わせは下記へ。
20期同窓会事務局 20期3H 西尾 里志
埼玉県越谷市蒲生茜町18-20
TEL&FAX 048-987-5585
E-MAIL pet24h@yahoo.co.jp

趣味は、多言語学習。今年『世界中の言語を楽しく学ぶ』を出版

井上 孝夫(6期生)



「つまり人生は、はかないものだということだ。そんな人生だから、どうせばいのか？」
「うん、井上？」
昭和四十四年、高校一年生の私は、ある日古典の続橋久雄先生から授業中に、突然名指しで質問を受けました。たしか「おくのほそ道」の授業中。ぼうつとして聞いていた私を見ての質問だったのでした。質よくとあてられました。気を取り直して、「人生は一楽しく過せばいいんだと思います。思った通りを口にしまし

「地図で見る相模原」「写真で見える相模原」「データで見る相模原」の三構成となっています。この「相模原市史」は、オリジナルカラーページで、十一月から市役所・博物館・市内書店などにおいて一部一五〇円販売されています。戦後、劇的に変わった相模原の姿を是非、皆さんにもご覧いただきたいと思います。

今回の「現代図録編」刊行にあたっては、力不足ながらも私が編集責任者として調査・執筆等を進めて参りました。相模原の歴史や地理のこと調べはじめて三〇年、県相に入ったことがきっかけ

高齢者介護を始めて

草薙 喜義(1期生)



はじめ、私が高齢者介護を始めるとは思いませんでした。そもそも高齢者介護の話は、私の父が社会福祉法人を設立し、特別養護老人ホームを始めたいと考え、平成七年五月に相模原市に申請したことが始まりでした。その父が社会福祉法人の設立認可を受けてから17日後に急逝しました。設立申請者が死亡した場合、その話

は、それでお願いです。建設地が相模大野駅に近く利便性のよい場所であったため、行政から事業の継続を要望され、私が父の意思を継承することになりました。平成七年五月に相模原市に申請したことが始まりでした。その父が社会福祉法人の設立認可を受けてから17日後に急逝しました。設立申請者が死亡した場合、その話

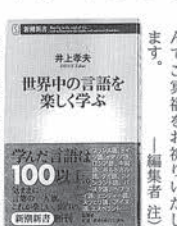
「オバ」という言葉があります。「オールド・ボーイ」の略です。いい言葉ですね。随筆家の故・山本夏彦氏は、「女性はいくつになっても、十八歳の娘である」と言いました。でも男性も同じかもしれません。何歳になっても、高校生の頃と同じ自分が居るのを感じます。人間は変わらないものだから、と知ったことが、むしろ唯一の成長なのかもしれません。

これからの「楽しみ」と「意義」の距離を縮めたいと思います。だから、その世代が経済大国「日本」を創ることができたのだと思います。そうして長く、充実した生活を送れるよう介護させていっていただくことを誇りに思い、感謝しています。

「オバ」と「意義」とは本来無関係のもので、はたか「意義」の感じられる楽しさ。こそが求められるべきものではないのか。先生の仰る事、私の考えとは、そんなにかけ離れたものではない

は、大爆笑、あれから三十五年。大学を卒業して出版社に就職、校閲という仕事を生業として過してきました。そして今春、一冊の本を出す幸運に恵まれました。

「オバ」と「意義」とは本来無関係のもので、はたか「意義」の感じられる楽しさ。こそが求められるべきものではないのか。先生の仰る事、私の考えとは、そんなにかけ離れたものではない



（新潮社刊 六八〇円（税別））

様々な趣向をこらし盛り上がった相翼祭

体育祭

生徒会庶務 中井 一 成
今年の体育祭は六月とい
つもより早く開催されまし
た。そのこともあって一年
生が入学してすぐに各組の
ダンス練習や体育委員の準
備が始まりました。



先輩たちの体育祭に対す
る意気込みはすいもの
が、練習をしていくうちに
楽しくなっ
て、先輩たち
が一生懸命に
なる理由もわ
かったような
気がしまし
た。



ですが、一つ一つの種目が
とても楽しかった。特に部
活動対抗リレーはいろいろな
パフォーマンスが見れて面白
かった。どの組のダンスも
練習の成果がでていたと思
いました。その陰には事前
準備や係の仕事などがあ
ったからだと思います。来
年も良い体育祭にしたいで
す。

文化祭

生徒会副会長 服部 香澄
夜七時近く、下校時間キ
リギリまで明かりを灯し、
準備が進められました。
今年度は劇・団体数が6
個、イベントアトラクショ
ン・団体数が9個、模擬
店・団体数が7個、研究発
表、団体数が7個となりま
した。



昨年と比べ
ると劇・団体
数が増え、ゲ
キ戦になりました。
今年には新し
い有志団体も
増え、県相生
の新たな一面
も見ることが
できたと思っ
ます。
今回の相翼
祭のテーマは
「燃焼系☆」
CMでお訓
染みのこのテ

一年、生は初めての文化
祭、二年生は2回目の文化
祭、三年生は最後の文化祭
としてそのテーマに向かっ
て行きました。
今回のテーマシンガー
は「Mr.Children」を盛
り上げてくれた時のように
この文化祭も盛り上げてく
れました。
9月19日(日)、20日(月)
の開催に向けて様々な企画
委員会が長い間活動してく
れました。
慣れない仕事に戸惑った
り、果てしない量の資料に
泣きそうになったり、
たと思います。
企画員の人々、そうでな
いた人も色々な思いの詰ま
った文化祭、
結果は、今までと同じく
上だった文化祭となりました。



2003~04年 部活動 主な成績

Table with 3 columns: 部活名 (Sports/Activity Name), 主な成績 (Main Results). Rows include categories like 野球 (Baseball), バスケットボール (Basketball), バレーボール (Volleyball), etc.

ご退任・ご転任された先生方です。
ありがとうございました

() 内=転任校・教科

- List of retired and transferred teachers including: 永野 隆史 (校長), 加藤 元康 (先生), 大嶋 啓子 (教頭), etc.

新しく県相にご着任された先生方です。
どうぞよろしく

() 内=前任校・教科

- List of newly appointed teachers including: 村田 彰夫 (校長), 篠崎 守利 (教頭), 磯崎 正光 (先生), etc.

寄付をいただいた方々

(敬称略)

Table listing donors with columns: 金額 (Amount), 氏名 (旧姓) (Name (Former Surname)), 期 (Term), クラス (Class), 金額 (Amount), 氏名 (旧姓) (Name (Former Surname)), 期 (Term), クラス (Class), etc.

御協力ありがとうございました。

(15.4.1~16.3.31)

同窓会連絡先不明者名簿

Table of names and addresses for graduates from 1974 (46th year) to 1996 (49th year). Includes columns for graduation year, name, and address.

Table of names and addresses for graduates from 1974 (46th year) to 1996 (49th year), continuing from the previous section.

Table of names and addresses for graduates from 1974 (46th year) to 1996 (49th year), continuing from the previous section.

Table of names and addresses for graduates from 1974 (46th year) to 1996 (49th year), continuing from the previous section.

Table of names and addresses for graduates from 1974 (46th year) to 1996 (49th year), continuing from the previous section.

同窓会新聞第18号から順次、連絡先不明者を掲載していきます。

おわかりの方はお手数ですが、同封のハガキの通信欄に記入し送付してください。

同窓会新聞第20号へつづく

第26回定期総会の報告

平成15年度事業報告

自平成15年4月1日 至平成16年3月31日

年月日	事業内容	会場	人数
平成15年			
4月4日	第1回役員会	相模原法人会館	8
28日	第2回役員会	相模原法人会館	7
5月18日	県相同窓会第5回定期総会	県立相模原高等学校	10
5月24日	県相創立40周年実行委員会	県立相模原高等学校	6
7月8日	第3回役員会	相模原法人会館	6
8月30日	第4回役員会	相模原法人会館	7
9月27日	県相創立40周年実行委員会 第5回役員会	県立相模原高等学校 相模原法人会館	6 8
10月18日	県相創立40周年実行委員会	県立相模原高等学校	6
10月31日	県相創立40周年記念式典	相模原市民会館	12
11月25日	「県相同窓会新聞」第18号の校正	相模原法人会館	5
12月1日	「県相同窓会新聞」第18号の発行		
平成16年			
1月26日	第6回役員会	梅の香	8
3月6日	母校第38回卒業証書授与式 第38期生へ同窓会入会記念品を配付 県相創立40周年実行委員会	県立相模原高等学校 県立相模原高等学校	1 1

組織部会事業報告

- 同期会、クラス会等連絡費補助金支出先
 - H.15.11.14 第7回1期会(座間美栄子) 54,400円
 - H.15.12.24 35期生同期会(須藤 新) 54,910円
 - H.16.2.26 8期3-Eクラス会(佐藤芳男) 8,500円
- 在校生の部活動補助金支出先
 - H.15.6.4 ①水泳部関東大会出場 10,000円
 - 男子青泳ぎ200メートル(7.26)
 - (7.14~7.26 埼玉県川口市青木町公園総合運動場プール)
 - ②陸上競技部ジュニア陸上競技選手権大会出場 10,000円
 - 女子槍投げ1名(6.29)
 - (6.28~6.29 群馬県前橋市敷島公園)
 - ③7.30 陸上競技部門関東大会2名出場 10,000円
 - 女子槍投げ1名(6.13)
 - 男子槍投げ1名(6.15)
 - (6.12~6.15 群馬県前橋市敷島公園)
 - ④陸上競技部全国大会2名出場 10,000円
 - 女子槍投げ1名(7.29)
 - 男子槍投げ1名(8.1)
 - (7.27~8.2 長崎県長崎市長崎総合運動公園かきどり陸上競技場)
 - H.15.7.13 陸上競技部関東選手権に出場 10,000円
 - 5,000メートル競歩(8.22)
 - (8.21~8.22 埼玉県熊谷スポーツ文化公園)
 - 会員データ管理
 - H.15.7.4~H.16.3.1 会員名簿データ入力 43件
 - H.15.7.4~H.15.7.23 新会員(37期生)のデータ入力 315件

平成15年度収支決算書

自平成15年4月1日 至平成16年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
入会金	1,575,000	1,575,000	0
年会費	350,000	400,000	50,000
広告料	80,000	235,000	155,000
寄付金	200,000	120,000	△80,000
受取利息	14	14	0
雑収入	0	0	0
前年度繰越金	1,116,936	1,116,936	0
収入合計	3,321,950	3,446,950	125,000

【支出の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
会報発行費	1,800,000	1,623,450	△176,550
総会費	50,000	50,000	0
事業活動費	200,000	117,810	△82,190
記念品費	240,000	184,600	△55,400
渉外費	300,000	187,750	△112,250
会議費	40,000	17,600	△22,400
名簿管理費	300,000	16,420	△283,580
事務費	10,000	17,583	7,583
通信費	30,000	11,989	△18,011
40周年事業積立金	200,000	200,000	0
予備費	101,950	0	△101,950
雑費	50,000	0	△50,000
次期繰越金	0	1,019,748	1,019,748
支出合計	3,321,950	3,446,950	125,000

部活動派遣基金特別会計平成15年度決算書

自平成15年4月1日 至平成16年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
利息収入	20	23	3
前年度積立金	2,673,328	2,673,328	0
収入合計	2,673,348	2,673,351	3

【支出の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
事業活動費	100,000	50,000	△50,000
予備費	2,573,348	0	△2,573,348
次期繰越金	0	2,623,351	2,623,351
支出合計	2,673,348	2,673,351	3

40周年記念事業積立基金特別会計平成15年度決算書

自平成15年4月1日 至平成16年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
利息収入	500	272	△228
40周年積立金	1,700,464	1,700,464	0
一般会計より	200,000	200,000	0
収入合計	1,900,964	1,900,736	△228

【支出の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
40周年事業費	0	0	0
次期繰越金	1,900,964	1,900,736	△228
支出合計	1,900,964	1,900,736	△228

平成16年度予算

自平成16年4月1日 至平成17年3月31日

【収入の部】				
科目	予算額	前年度予算額	増減士	備考
入会金	1,370,000	1,575,000	△205,000	274名×5,000円
年会費	350,000	350,000	0	
広告料	80,000	80,000	0	
寄付金	200,000	200,000	0	
受取利息	12	14	△2	
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	1,019,748	1,116,936	△97,188	
収入合計	3,019,760	3,321,950	△302,190	

【支出の部】				
科目	予算額	前年度予算額	増減士	備考
会報発行費	1,800,000	1,800,000	0	
総会費	50,000	50,000	0	
事業活動費	200,000	200,000	0	
記念品費	240,000	240,000	0	
渉外費	200,000	300,000	△100,000	
会議費	40,000	40,000	0	
名簿管理費	100,000	300,000	△200,000	
事務費	30,000	10,000	20,000	
通信費	30,000	30,000	0	
40周年事業積立金	200,000	200,000	0	
予備費	79,760	101,950	△22,190	
雑費	50,000	50,000	0	
次期繰越金	0	0	0	
支出合計	3,019,760	3,321,950	△302,190	

パソコン維持費特別会計平成15年度決算書

自平成15年4月1日 至平成16年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
利息収入	0	2	2
前年度積立金	393,489	393,489	0
収入合計	393,489	393,491	2

【支出の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
パソコン購入費	0	0	0
次期繰越金	393,489	393,491	2
支出合計	393,489	393,491	2

財産目録	
普通預金	259,538円
現金	65,210円
郵便振替	695,000円
別途積立金	
1.パソコン維持費	393,491円
2.部活動派遣基金	2,623,351円
3.40周年記念事業積立金	1,900,736円

平成15年度同窓会会計を以上のとおりご報告致します。
平成16年3月31日
神奈川県立相模原高等学校同窓会
会長 佐藤 功岳 ㊟
副会長 山口 秀夫 ㊟
常任理事 関根 雪枝 ㊟

監査報告

平成15年4月1日より16年3月31日までの会計及び会計以外の会務の監査を行った結果、平成15年度の同窓会決算は、会計帳簿の記載と合致し、会則に従って同窓会の財産及び収支の状況を正しく示していると認めます。
一方、役員会の会務遂行に関する不正の行為、又は、会則に違反する重大な事実、認められませんでした。

平成16年4月26日
神奈川県立相模原高等学校同窓会
監査役 出澤 秀二 ㊟
監査役 清水 紳一郎 ㊟

平成16年度事業計画

自平成16年4月1日 至平成17年3月31日

- 1.会議
 - ①総会 年1回(平成16年5月16日)
 - ②役員会 年6回
- 2.新聞の発行
 - 同窓会新聞第19号の発行 年1回(平成16年12月1日)
- 3.名簿の管理
 - ①新入会員(第38期生274名)の登録
 - ②住所等の変更入力
 - ③住所不明会員の調査
- 4.クラス会・同期会の開催促進
 - ①補助金の支給
(一人当たり170円の郵送費を補助)
 - ②同窓会入会記念品の配付(平成17年3月1日)
- 5.学校関係
 - 部活動に対する補助金の支給等

部活動派遣基金特別会計平成16年度予算

自平成16年4月1日 至平成17年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	前年度予算額	増減士
利息収入	20	20	0
前年度積立金	2,623,351	2,673,328	0
収入合計	2,623,371	2,673,348	49,977

【支出の部】			
科目	予算額	前年度予算額	増減士
事業活動費	100,000	100,000	0
予備費	2,523,371	2,573,348	△49,977
支出合計	2,623,371	2,673,348	△49,977

40周年記念事業積立基金特別会計平成16年度予算

自平成16年4月1日 至平成17年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	前年度予算額	増減士
利息収入	270	500	△230
40周年積立金	1,900,736	1,700,464	200,272
一般会計より	200,000	200,000	0
収入合計	2,101,006	1,900,964	200,042

【支出の部】			
科目	予算額	前年度予算額	増減士
40周年事業費	0	0	0
次期繰越金	2,101,006	1,900,964	200,042
支出合計	2,101,006	1,900,964	200,042

平成16年・17年度役員

- 会長 佐藤 功岳 (1期)
- 副会長 白井 憲二 (2期) 山口 秀夫 (6期)
- 常任理事 大久保真介 (1期) 関根 雪枝 (2期)
山崎 晴道 (8期) 福田 文子 (8期)
門倉 和博 (7期) 座間美栄子 (1期)
杵淵 初美 (1期)
- 理事 田所 節代 (1期) 中里 寿江 (1期)
鈴木トシ子 (2期) 菊地原芳憲 (4期)
新倉 裕 (6期) 鶴田 明浩 (20期)
岸田 光男 (3期) 吉田 修一 (12期)
宮崎 亨 (8期) 中村美和子 (23期)
細谷 孝司 (10期) 赤間 二郎 (20期)
奥山ゆかり (20期) 今井 邦治 (7期)
金子 淑江 (8期) 山本 悦子 (3期)
久保田淑恵 (12期) 生田 教一 (7期)
米山 敦子 (9期) 小玉 紀子 (25期)
中島 信夫 (22期) 林田 照代 (1期)
- 監査役 出澤 秀二 (9期) 清水 紳一郎 (1期)

会員のひろば

8期 3年E組同窓会

平成16年4月17日に8期生3年E組のクラス会を開催しました。そもそもその経緯は担任の五十嵐先生が3月に退職されたこと、そのお祝いを盛大にしようとして相模原市内に住む級友の呼びかけで実現したのです。60歳を迎えようとする先生は、体はしゃっきり髪は黒々、当時と変わらぬ若々しい容姿でした。共に学んだ44名の内、先生の求心力でなんと31名の仲間が出席しました。先生の挨拶では、当時に思いを馳せ懐かしさに楽しそうに嬉しそうに話されました。しかし、よくよく聴み砕いてみると...

佐藤 芳男

クラス仲間のパイプ役となり、いまだにクラス会が定期的に開催される所以でもあります。リーゼントも遠い昔の〇〇君の乾杯で宴会が始まりました。当時の思い出話、当時と今の比較、それぞれの人生の途中経過報告など歓談には時間が足らず二次会・三次会へと続きます。ただこのような連中がクラスを盛り上げ楽しいE組を支えたのも事実であり、先生と...



10期 3年F組クラス会



平成16年5月29日(土) 第1回開催時(12・1・29)に、次は担任の江成先生が定年退職をされた後に開催すること決めていた(幹事の私が勝手に決めていた)ので、このたび第2回目を4年4ヶ月ぶり(開校44年)の44期、前回は出席した人、今回初めて出席した人合わせて19名の参加者が集まりました。昭和51年3月卒業してから28年経っており、皆が46歳から47歳となり、明らかに若返りしている感じがしています。それぞれに昔の高校時代...

細谷 孝司

思い出や近況を語り合っただけで、大変わりがあった。機を持って行った1年生の時の大島キャンパスと2年生の時の大島キャンパス(別府温泉、阿蘇山や熊本城等)の8ミリフィルムが壊れて、非常に懐かしかったです。非常によく覚えていた同級生や3Fのクラスメイトが映し出されるたびに「ワッ、〇〇さんだ」と歓声が上がりました。参加者の仕事はさまざまで、教師、公務員、薬剤師、獣医、中には海外で活躍している、たまたま今回の開催時期に日本に帰ってきて...

35期 同窓会

平成15年12月27日(土)年末、相模原市民会館第一ホールにて県相第35期同窓会を開催しました。当日は158人の参加者が集まり、わいわいと賑やかな同窓会となりました。立食形式の食事をとりながら、高校当時の写真や体育祭・文化祭のビデオ、私たちが企画したDVD、私たちが企画したDVDが制作された映像などをスクリーンに映して見たり、お話ししたりした担任の先生方より頂いたメッセージを読み上げました。

須藤 新

今回以上の人たちが集まったこと、今だからできること、嬉しさを話して、お話しが盛り上がり、その後も話さずにはいられない。3時間はあっという間に過ぎ、最後は集合写真で締めくくりました。とにかく盛り上がり、その後の二次会も70人の人たちがカラオケに集まり盛り上がっていました。熱い1日でした。



エールの会 増田澄子 (5期生)

5期生女子バレエ部員が、趣味や知識等いろいろな分野で刺激し合ったり助け合ったりとエールを交換し合いながら仲良くしているのが私達「エールの会」です。

東京、横浜、相模原近辺でおしゃべりの花を咲かせ、楽しい時を共有し長い歴史を重ねてきました。13名いますが、元々、仲間がバレエ部という場を借りて集まったグループですが、小グループゆえの絆の固さが「エールの会」としての継続の柱になっていると思います。

松屋 敬子 (副会)
増田 澄子 (会長)
宮崎 幸子 (書記)
平成十六年九月十日退会



－ お便りの中から抜粋して近況を掲載しました －

- 県相卒業後、武蔵工大に入学。卒業後、英国、マンチエスター大学院開発学修士号取得。現在、NGOアムダに入りネパール赴任中。カンボジア・ザンビア・アフガニスタン等の開発に関わっています。 23期 (3H) 藤野康之
- 2人の子供、男の子8才は野球に夢中。女の子4才はクラシックバレエに夢中です。私は年に5〜8回海外出張があり、年のせいか欧州への出張は特に疲れます。 17期 (3G) 小橋素己
- 医学博士になり今はハーバード大学で心臓の遺伝子治療の研究をしています。 18期 (3F) 磯田菊生
- 茨城に移って20年。地元で居る兄は母校(県相)に娘と息子を通わせることができ、うらやましいかぎり。私は、薬剤師の仕事しながらPTA(常総学院)も頑張っています。昨年は、夏の甲子園優勝で、盛り上がり、良い経験をさせてもらいました。 7期 (3E) 松田百合子 (井上)
- 現在、硝子製造会社に勤務し、中国上海に駐在しています。県相時代をたふたく思う今日このごろです。 17期 (3I) 成田秀行
- 磐田に来て25年。元気をとりえに生きています。1期生同窓会の記事を楽しみに読みました。先生方は分かって同級生は???娘が4月に高校生になります。やっつです。 1期 (3F) 中山直子 (岡本)
- 35期 3-A会、冬組会を開催しています。大学でフィリピンへ植林をしに行くボランティアサークルの代表をしています。 35期 (3A) 小久保保
- 双子の子供達も10才になり、やっつ自分の時間が出来ました。高校時代、卓球部で関東大会に出場したので、ママさん卓球でも始めようかな... 17期 (3A) 奥村美代子 (鈴木)
- 工務店に嫁ぎ10年...毎日忙しく過ごしています。 16期 (3A) 小林尚子 (熊田)
- 会社の転勤で今、神龍にいます。5年になります。なかなか関東に帰れません。角田宏一先生は私のいとこです。 8期 (3I) 角田光浩
- 現在、相模原在住。市内通勤中ですが、50才を過ぎセカンドライフに向けた準備を計画中。同窓会会報を楽しみにしております。 6期 (3C) 篠崎 弘
- 我が子が大学受験をする年になりました。自分が年をとるはず。 12期 (3D) 渡部明子 (八藤後)
- 高校時代は夢にも思わなかった学究の道に入り、考えさせられる所大です。一年の多くを海外に過ごし、国際情勢の激動を肌で感じつつ仕事をしております。世界の何処かで同窓生に会えると嬉しいですね。 17期 (3G) 池田直隆
- 県相時代ソフトテニス部に所属していましたが、現在硬式テニスを始めて、市民選手権に出ています。そこで何人かOB、OGに会いました。テニスをしている人、「市民選」で会いましょう。 5期 (3G) 青木好男

本部よりお知らせ

県相同窓会年会費納入のお願い

★大変です★

同窓会委員の皆様は、同窓会の活動資金(会報の発行など)が、どこから出ているかご存知ですか?

毎年卒業生からの入会金と同窓生からの年会費と寄付によって賄われています。会報の発行に伴う郵便料金の値上げや会員数の増加など経費が増加しています。今後同窓会の運営が困難になることが予想されます。そこで「年会費1,000円」の納入を協力をお願いいたします。私たちが大切に育ててきた母校の未来を切り拓いていくために、卒業生の皆さんの温かいご支援をお願いします。

今年度は、卒業生からの入会金に代わり、卒業生からの入会金を希望する場合は、特別補助金も出しています。なつかしい彼や彼女に再会し、それぞれの未来を語り合ってください。

同窓会を開設していただき、入会した方には、入会費納付書をお送りいたします。連絡先を調べる際は、連絡先があつた時、ご連絡下さい。

連絡先 東神興業株式会社
T E L : 042-778-1020

広告掲載募集のお願い

現在、県相同窓会活動予算は、毎年の卒業生からの入会金と、年会費、有志の方々からの寄付に依存しており、かなり苦しいのが現状です。そこで、再度になりますが皆さんの広告をお願いする次第です。何卒よろしくお願ひします。

連絡先 山口 秀夫
〒229-1104 相模原市東橋本3-20-15
TEL 042-853-6675
広告料 1万円

お 礼

毎年、新聞の記事提供については、校内理事である宮崎 亨先生・鶴田明浩先生・中村美和子先生を始め、県相卒業の先生方にご尽力いただき、誠にありがとうございます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

EIBUNSHA 印刷所

(株)栄文舎印刷所

本 社 〒220-0207 神奈川県川崎市津久井町中野5-5番地
TEL. 042-784-1185 FAX. 042-784-6937

相模原支店 〒229-1101 神奈川県相模原市相模2丁目12番1号
TEL. 042-772-2750 FAX. 042-772-2762

住宅・アパートのご相談は...

SEKISUI HOUSE

積水ハウス株式会社
神奈川中央支店

〒243-0018 厚木市中町4-4-13 (浅岡ビル3階)
TEL 046-223-2672

支店長 菊地原 芳憲 (4期生)

静岡茶贈答品専門店

ギフト製造直売大量即日納品何時でもOK

大野屋

本 店: 淵野辺スーパー三和前
本 部: 相模大野店: ギフト工場
代表電話 0120-58-7103(無料)

教育ソフト企画開発

ビジネスソフト受託開発

株式会社 ユニティーベル

〒194-0013 東京都町田市原町田2-8-1 KKBビル5F
TEL(042)729-7877/FAX(042)729-7856
www.unitybell.co.jp/

代表取締役 諫 良 昌 孝 (8期生)